

市政記者各位

2025/26シーズン

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の状況報告について

(第 66 回目)

令和8年1月30日 15時00分現在
福岡市 保健医療局 保健所 健康危機管理部 健康危機管理課
担当:高園・村上 (電話 401-1769)

1/19～1/25のインフルエンザの1定点医療機関あたりの患者報告数⁽⁸³⁾は24.20人で、警報レベルが継続しています。

特に子どもの感染割合が高いため、子どもから家庭内への感染を防ぐことが重要です。

感染拡大防止のため、基本的な感染対策、予防接種の検討に加え、家庭内での感染対策の実施について、市民の方への呼びかけをお願いします。

※ 1定点医療機関あたりの1週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内40か所の定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

本日、以下のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況								
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数
66-1	多々良中学校	東区水谷1-18-1	22	学年閉鎖	1	5	5	165	18	23	41	1/29～1/30 [2日間]
66-2	席田中学校	博多区東平尾3-3-1	24	学年閉鎖	2	6	6	192	54	0	54	1/30～1/30 [1日間]
66-3	上智福岡中学高等学校	中央区輝園1-10-10	25	学年閉鎖	中1	4	4	146	33	0	33	1/30～2/3 [3日間]
66-4	周船寺第二幼稚園	西区北原2-39-34	7	学級閉鎖	年長	2	1	22	6	0	6	1/30～2/2 [2日間]
66-5	和白東小学校	東区高美台2-8-1	30	学級閉鎖	1	3	1	26	8	0	8	1/30～1/30 [1日間]
66-6	住吉小学校	博多区美野島2-22-7	22	学級閉鎖	1	3	1	27	0	11	11	1/30～2/2 [2日間]
66-7	舞鶴小学校	中央区舞鶴2-6-1	33	学級閉鎖	6	5	1	30	10	0	10	1/29～1/30 [2日間]
66-8	西花畠小学校	南区桜原2-20-1	33	学級閉鎖	5	4	1	34	0	0	0	1/30～1/30 [1日間]
66-9	東若久小学校	南区若久3-37-1	24	学級閉鎖	3	3	1	30	9	0	9	1/30～2/1 [1日間]
66-10	鶴田小学校	南区鶴田3-7-1	17	学級閉鎖	3	3	1	28	7	0	7	1/30～1/30 [1日間]
66-11	鶴田小学校	南区鶴田3-7-1	17	学級閉鎖	5	3	2	49	16	0	16	1/30～1/30 [1日間]
66-12	横手小学校	南区横手4-22-1	22	学級閉鎖	4	3	1	28	0	2	2	1/30～1/30 [1日間]
66-13	席田中学校	博多区東平尾3-3-1	24	学級閉鎖	特別支援学級2	5	2	9	1	0	1	1/30～1/30 [1日間]
66-14	福岡教育大学付属福岡中学校	中央区西公園12-1	12	学級閉鎖	3	3	1	40	11	0	11	1/30～1/31 [1日間]
66-15	西福岡中学校	早良区小田部3-32-1	22	学級閉鎖	3	4	1	33	12	0	12	1/29～2/1 [2日間]
66-16	玄洋中学校	西区横浜2-34-1	33	学級閉鎖	1	9	1	34	6	7	13	1/30～1/30 [1日間]
66-17	玄洋中学校	西区横浜2-34-1	33	学級閉鎖	2	9	1	35	5	6	11	1/30～1/30 [1日間]
合 計	休校	0施設		休校	0	0	0	0				
	学年閉鎖	3施設 (内訳:中学校3)		学年閉鎖	503	105	23	128				
	学級閉鎖	12施設 (内訳:幼稚園1、小学校7、中学校4)		学級閉鎖	425	91	26	117				
	施設数計	15施設		計	928	196	49	245				

(参考) 学級閉鎖等施設数の累計（9月以降に学級閉鎖等があったもの）※上記を含む

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計	前年同日計
休校	0	4	0	0	0	0	1	5	2
学年閉鎖	0	10	31	25	6	4	2	78	19
学級閉鎖	0	38	277	100	44	1	10	470	173
合 計	0	52	308	125	50	5	13	553	194

(注)学級閉鎖等施設数の累計は、延べ数を記載しております。

(注)同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

(注)「インフルエンザ様疾患」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか1つ以上）が現れている状態をいいます。

インフルエンザは、短期間に多くの人に感染が広がります。
特に、乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方は、重症化するおそれがありますので、特に注意が必要です。

【感染対策の基本】

- ①手洗いをこまめに行いましょう。
- ②周囲に人がいる場所でくしゃみや咳が出るときは、マスクの着用を含めた咳エチケットを心がけましょう。
- ③室内では定期的に換気をしましょう。
- ④日頃から十分な休養や睡眠をとるなど、体調管理に努めましょう。
- ⑤高齢者の方は、重症化予防のためにワクチン接種が有効です。

【家庭内感染防止のポイント】

- ①体調不良の方は、できるだけ別室で休養しましょう。
- ②看病時などは、家庭内でもマスクを着用しましょう。
- ③体調不良の方とは、食器、タオルなどの共有をしない。
- ④ドアノブやスイッチなど、よく触れる場所の消毒をしましょう。

学級閉鎖等の情報は、報告の都度、下記のホームページに掲載しています。
(過去のデータも掲載しております。)

【福岡市保健所ホームページ】



<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/okensho/kansensho/kansenshojoho/hodohappyou/influenzahoudou.html>